

『赤十字 Save Life プロジェクト』

1. 目的

日本のAED普及台数は、先進諸国の中でも人口比ではトップとなっていますが、まだまだ効果的に使われているという訳ではありません。

その時、そばにいた方々が心肺蘇生を行い、AEDを使うことで、助かる「いのち」、救われる「家族」があります。AEDは使ってはじめてAEDになります。

日本赤十字社石川県支部では、「いのち」の大切さを考え、人を助ける勇気を育む心肺蘇生・AED講習の更なる普及と併せ、「金沢マラソン2015」の救護体制を万全に整えることを目的に「赤十字 Save Life プロジェクト」を実施します。

2. 内容

(1) 赤十字救護ボランティア研修

- ア. 日時 平成27年10月17日(土) 10:00 ~ 10月18日(日) 12:00
- イ. 場所 キゴ山ふれあいの里研修館
- ウ. 対象者 「金沢マラソン2015」AED隊として参加する赤十字ボランティア

(2) 赤十字 Save Life フォーラム

- ア. 日時 平成27年10月31日(土) 14:00 ~ 17:00
- イ. 場所 石川県医師会・日赤共同ビル 4階研修室
- ウ. 対象者
 - ① 赤十字奉仕団員
 - ② 青少年赤十字メンバー
 - ③ Heartaidいしかわメンバー
 - ④ 金沢マラソンボランティアスタッフ
 - ⑤ 一般県民
- エ. 定員 200名

(3) 心肺蘇生・AED講習(180分コース)

- ア. 日時
 - ① 平成27年11月 3日(祝) 9:00 ~ 12:00
 - ② " 11月 3日(祝) 13:00 ~ 16:00
 - ③ " 11月 6日(金) 19:00 ~ 22:00
 - ④ " 11月14日(土) 14:00 ~ 17:00
- イ. 場所 日本赤十字社石川県支部 講習室(上記4回とも)
- ウ. 対象者 「金沢マラソン2015」に協力する全てのボランティアスタッフ
(沿道で声援を送る方も含む)
- エ. 定員 各回 50名(最少催行人数5名)
- オ. その他 修了者に受講証を交付

※ 上記すべて参加費は無料

3. 主催 日本赤十字社石川県支部

4. 共催 金沢マラソン組織委員会